

今回、いきいき茨城ゆめ国体に和歌山代表として出場させて頂きました、井辺弘貴です。大会前から多くのサポート、ありがとうございました。WTUの方々のおかげで今回の国体でもゴールまで全力で駆け込むことが出来ました。

結果

順位

23位（出場者91人）

記録

1時間58分34秒

(スイム21:45, バイク1:00:33, ラン35:00)

上位入賞者

1位 鋤崎隆也（福島県）1:54:38

2位 戸原開人（茨城県）1:54:41

3位 古山大（愛媛県）1:54:55



大会前日

前日は、早朝にジョグ、朝ご飯を食べてからバイクコースの試走とスイムの試泳を行いました。天候は悪くなく、風もそこまで強くはありませんでした。天気予報では、雨がばらつきそうな予報だったので、当日晴れることを願いながらゆっくり過ごすことができました。

大会当日

当日は、少し曇っており良いコンディションとは言えませんが、和歌山女子代表の伊藤さん、西岡さんが福井国体の順位を上回るレースをされていて、特に、西岡さんが入賞と、とても良い刺激を受けました。いよいよ男子のスタート。スイムスタートは中央側を選択していました。スイムはこれまでの国体では、スタート直後激しいバトルに巻き込まれていましたが、今年はバトルがなく非常に泳ぎやすかったです。周りの速い選手のスピードについていければよかったのですが、実力不足でなかなか対応できませんでした。スイムアップして、次はバイク。スイムの遅れを取り戻すべく頑張りました。今年、一番自信のある種目だったので、自信をもって前を追いました。僕のいたバックはバイクの速い選手もいれば、苦手な選手もいて、なかなか上手には回りませんでしたが、それでもとどンドン前のバックを回収していききました。最後はラン。調子は悪くなかったので、速い選手についていき、前のバックの選手を抜いていききました。最後は少しばててしまいましたが、結果は、23位と前回よりも順位を上げることが出来ました。これが今の実力なので、次の国体ではもっと上位には入れるように今後とも練習に励んでいこうと思います。

今回も和歌山県からの手厚いサポートのおかげで、万全の状態スタートラインに立つことができました。今年も素晴らしい経験をさせていただき、ありがとうございました。